

# 衆議院農林水産委員会ニュース

平成 30.12.11 第 197 回国会第 13 号（閉会中審査）

12 月 11 日（火）、第 13 回の委員会が開かれました。

## 1 農林水産関係の基本施策に関する件（畜産問題等）

- ・吉川農林水産大臣、左藤内閣府副大臣、小里農林水産副大臣、長尾内閣府大臣政務官、新谷厚生労働大臣政務官、濱村農林水産大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

### 石川香織君（立憲）

- ・来年度の集送乳調整金の単価算定の考え方について伺いたい。
- ・酪農ヘルパーの地位向上のための取組について伺いたい。
- ・ヨーネ病が継続して発生している理由についてどのように分析しているか。

### 亀井亜紀子君（立憲）

- ・和牛受精卵が中国に不正に持ち出された経緯と対策について伺いたい。
- ・TPPに米国が復帰する可能性があるとする根拠は何か。
- ・子牛価格が高騰する中で規模拡大を望む肥育農家に対する支援策について伺いたい。

### 坂本哲志君（自民）

- ・畜産クラスター事業において家族経営を評価する新たな仕組みを創設すべきではないか。
- ・畜産クラスター事業の在り方について、家族経営のあるべき姿を示した上でJA等に浸透するよう指導していくべきではないか。
- ・家畜排せつ物処理施設の老朽化に対し、補修を含めた対策を行う必要があるのではないか。

### 稲津久君（公明）

- ・燃油価格の高騰が集送乳経費に与える影響について伺いたい。
- ・日EU・EPAの発効により影響を受ける国産チーズの振興の取組について伺いたい。
- ・小規模経営への支援強化の考え方について伺いたい。

### 山岡達丸君（国民）

- ・具体的に米国との貿易交渉がどうなった場合、米国が

TPPに参加しないと判断するのか。

- ・北海道胆振東部地震による鹿柵被害に対し、手厚い対応が必要と考えるが農林水産大臣の所見を伺いたい。
- ・北海道胆振東部地震の被災地における林業の復興について、将来のビジョンを描く必要があると考えるが、どのように議論していくのか。

### 近藤和也君（国民）

- ・和牛受精卵の不正な国外持ち出しや和牛の輸出について農林水産大臣の所見を伺いたい。
- ・岐阜県で発生が続いている豚コレラの現状について伺いたい。
- ・イノシシによる農作物被害の防止対策にかける農林水産大臣の意気込みを伺いたい。

### 金子恵美君（無会）

- ・今後の貿易交渉には強い決意を持って臨む必要があると考えるが農林水産大臣の所見を伺いたい。
- ・平成 30 年度第 1 回食料・農業・農村政策審議会畜産部会における議論について農林水産大臣の所見を伺いたい。
- ・福島牛の振興に対し、今後どのように支援していくのか。

### 田村貴昭君（共産）

- ・また新たに盗伐が発生しているが、今後の対応について農林水産副大臣の決意を伺いたい。
- ・酪農・畜産農家が経営を現状維持、規模縮小する場合でも使える支援制度はあるのか。
- ・畜産クラスター事業による牛舎の補修が必要と考えるが見解を伺いたい。

### 森夏枝君（維新）

- ・乳用牛、肉用牛の飼養頭数増加のためにどのような取

組を行ってきたのか。

けてどのような取組を行っているか。

- ・飼料自給率を向上させるためにどのような取組を行っているのか。
- ・平成 31 年の農林水産物・食品の輸出目標額 1 兆円に向

## 2 平成 31 年度畜産物価格等に関する件

- ・野中厚君外 6 名（自民、立憲、国民、公明、無会、共産、維新）から提出された平成 31 年度畜産物価格等に関する件の決議案について、提出者石川香織君（立憲）から趣旨説明を聴取しました。
- ・採決を行った結果、全会一致をもってこれを委員会の決議とすることに決しました。  
（賛成一自民、立憲、国民、公明、無会、共産、維新）
- ・吉川農林水産大臣から発言がありました。